

**第2回 篠山中学校運営協議会実施報告書**

1 学校運営協議会の開催について

- (1) 開催日時 令和 6年1月13日(水) 14時30分～16時50分  
 (2) 開催場所 篠山中学校視聴覚室

2 出席した学校運営協議会委員の氏名・所属等及び出席状況

氏名	所属等	出欠	氏名	所属等	出欠
細見 勇人	一般社団法人B E E T	×急用	泉 より子	民生児童委員篠山支部長	○
小林 忠一	篠山地区自治会長会	○	西田 直美	学識経験者	○
井上 隆雄	八上地区自治会長会	×所用	西尾 侑哉	一般社団法人B E E T (株) いなかの窓	×仕事
山内 一郎	畑地区自治会長	×所用	瀧脇 大史	P T A 副会長	○
二階 祐次	城北地区自治会長会	×急用	高森 俊広	篠山中学校校長	○
竹内 三郎	岡野地区自治会長会	○	中澤 昌樹	篠山中学校教頭	○
小前 登	城南地区自治会長会	○	谷口 泰弘	篠山中学校主幹教諭	○
田端 美佐	篠山中学校主幹教諭	○	西田加奈子	篠山中学校教諭	×急用

3 傍聴人数 (0) 名

4 議題及び会議の公開又は非公開の別(協議事項毎に公開及び非公開の別を記入すること)  
 主な協議事項及び主な意見内容(審議の概要)

(1) 授業参観・安全点検(公開)

○会議前に授業の様子や安全面の確認で校内を見ていただいた。特に指摘等はなかった。

(2) 学校の様子(公開)

- 4月から11月までの主な行事について確認した。
- 全体的に生徒は落ち着いて生活していることを伝えた。
- 不登校やいじめなどの問題行動等についての状況を伝えた。
- 交通事故が3件あったことで、ヘルメットの着用を進めてほしいという意見が出た。

(3) 学校評価の中間評価について(公開)

- 生徒や保護者のアンケート結果から意見を聞いた。以下は主な意見。
  - ・いじめ対応について、生徒と保護者に少し差があるのではないか。
  - ・1年生は生徒会の取組のことなど、まだ慣れていないのでこれから少しずつ理解が進んでいくのだと思う。
  - ・体育祭や文化祭等を見せてもらったが、生徒が一生懸命頑張っていて、発表でも感動したので大変よかった。
  - ・学習についても家庭環境によって差が出るのではないか。支援が必要なところは行政がカバーできるとよいのだが。
  - ・いじめなどは親が子どもにどう接しているかが問われる。会話があるかどうか。
  - ・部活動の地域移行は進んでいるのか。(学校より:一部移行しているがこれから。)
  - ・地域でもあいさつが4月よりよくできるようになったと感じている。

(4) 学校運営協議会の予算執行状況(公開) \*資料のとおり

(5) 学校運営協議会に生徒会を加えた「第2回四つの力委員会」を開催(公開)

- 生徒が自分たちでアンケート結果を分析して今後の取組(以下①)を発表し、それについて委員の方から助言をいただいた(以下②)。③はその他意見交換。
  - ①・多くの生徒が楽しく学校生活を送れているので、これからもさまざまな企画で全校生が楽しく過ごせるようにしたい。通学マナーも向上させたい。
    - ・学習については教科係会で話し合いを進めている。予習に取り組み、質問しやすい授業を先生方と一緒に進めていきたい。
    - ・あいさつについて、保護者からの肯定的評価がやや低いので、あいさつ運動を進めて、地域の方とともにあいさつができる学校をつくっていきたい。
  - ②・あいさつは良くできるようになってきている。
    - ・普段の生活や高校生になってもヘルメットの着用を勧める活動をしてほしい。
  - ③(生徒) これから生徒会で地域の清掃ボランティアに取り組みたい。どこがよいか。  
 (委員) 城跡を中心に観光地にはゴミが落ちている。地域も一緒に行えれば良い。  
 (生徒) 一部の通学路が夜になると暗いので、街灯の設置をお願いしてほしい。  
 (委員) 地域からも当該箇所について要望をあげていく。

5 会議資料の名称

- ・第2回篠山中学校運営協議会資料

6 今後の予定及び方向性

- ・第3回会合を2月13日(木)に開く予定である。内容は学校関係者評価、第3回四つの力委員会等を予定している。
- ・3学期に一部の委員の方にP Cの活用等について専門的な立場で指導をしていただく。

7 次回開催予定

- (1) 開催日時 令和7年2月13日(木) 14時30分～16時50分  
 (2) 開催場所 篠山中学校視聴覚室